

福井県民の消費者マインドは…

消費者マインドは増税直後の後退からわずかに回復

福井県内消費者に、半年前と現在のくらし向きを比べた生活実感、および今後半年間のくらし向きについて質問し、D.I.値（「良い」「やや良い」から「悪い」「やや悪い」の回答割合を差し引いた数値＝景気動向指数）の結果から、福井県民の今の消費者マインドが見えてきました。

この紙面でお伝えできない調査結果はくらナビHPで報告いたしますので、どうぞそちらもご覧ください。

① 今後半年間の「くらし向き」について、D.I.値が前回より約2.8ポイント上がり▲26.5となりました。他の項目についても、「収入」はやや悲観的ですが、「支出」「貯蓄」においてはマイナス方向の値が微減しています。

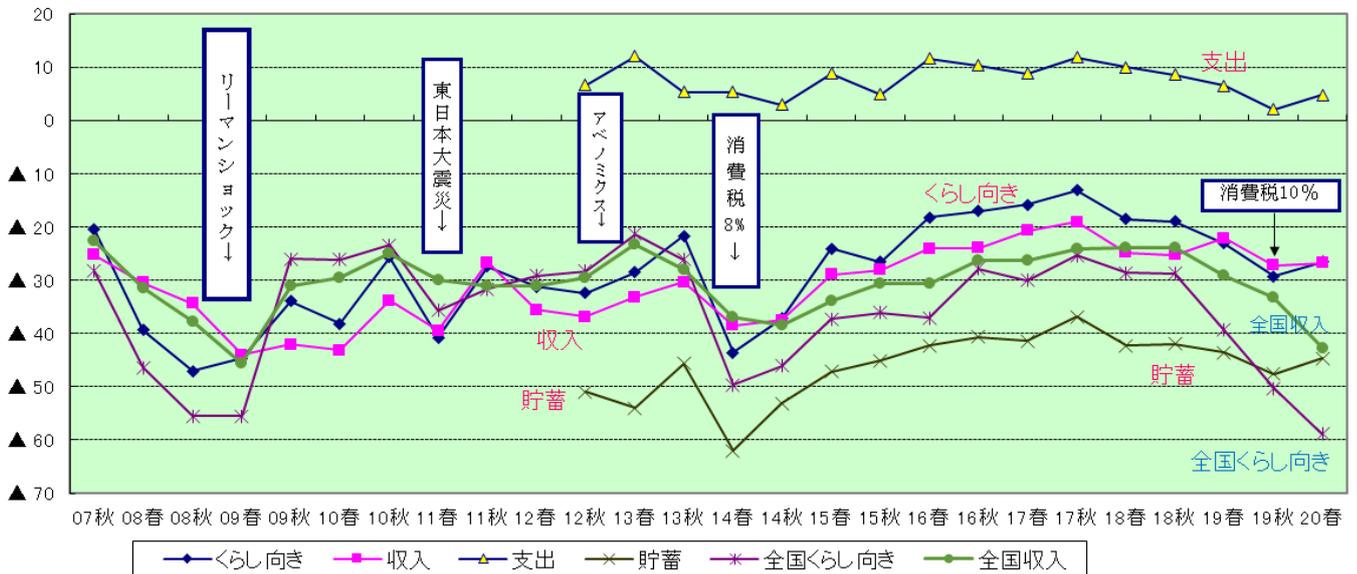
② 実質(現在)の「くらし向き」と「収入」では、「くらし向き」は『やや悪くなった』『悪くなった』が減ってD.I.値が上がる一方、「収入」は『やや悪くなった』が増え、D.I.値は下がっています。

③ 今回(2020年3月)のアンケートにおいては新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮しなければなりません、回答された時期は3月初めから4月半ばと最大で1ヵ月半の開きがあり、ご存知のとおりその間の世界や日本、福井県内の感染拡大状況や社会不安、経済情勢の変化は著しく、回答時期により消費者のマインドの差が大きいことが想像できます。したがって、全体を平均した数値では、実態にマッチした結果になっていないと言わざるを得ません。

2020春 今後半年間のくらし向き

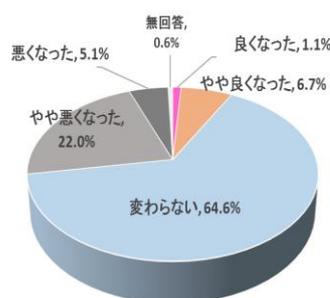
	くらし向き	収入	支出	貯蓄
良くなる(増える)	1.1%	1.2%	6.0%	0.6%
やや良くなる(やや増える)	3.4%	5.0%	22.1%	5.7%
変わらない	63.4%	60.1%	47.2%	42.2%
やや悪くなる(やや減る)	24.6%	23.2%	18.7%	31.4%
悪くなる(減る)	6.2%	9.6%	4.7%	18.9%
無回答	1.2%	0.9%	1.3%	1.2%
D.I. 値	▲26.5	▲26.8	4.8	▲44.7

今後半年間のくらし向きなど 過去のD.I.値推移

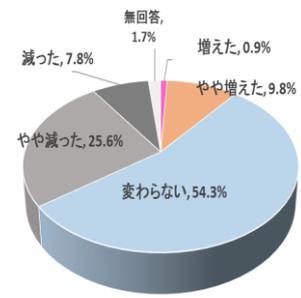


前年と比べて実質くらし向きと収入の変化 D.I.値推移

実質のくらし向き			
18年秋	19年春	19年秋	20年春
▲15.6	▲14.9	▲21.3	▲19.4
実質の収入			
18年秋	19年春	19年秋	20年春
▲20.0	▲22.0	▲21.0	▲23.1



2020年春 前年と比べて実質くらし向き



2020年春 前年と比べて実質収入